



送迎車両で渋滞するロータリー (松井山手)

**訪問ヘルパーの処遇改善を  
答 市で変えることは困難**

南部 登志子 議員  
(無党派)



市道南田辺三山木駅前線を通学する児童 (同志社山手)

**南部住民センターの建設を  
答 必要性は十分認識している**

岡本 亮一 議員  
(共産党)

○ 高齢者居宅訪問ヘルパーが減少している。拘束時間と実質労働時間が異なる現状では、ヘルパーの処遇改善が必要。訪問先への移動時間分の給与支給やガソリン代の支給などを、市として保障せよ。

(健康福祉部長) 国の基準があり、市で変えることは困難。

○ 住民みずからが危機感を持って臨まなければならぬ。避難所運営訓練の充実を、障がいの特徴に合わせた避難行動・避難所運営マニュアルの作成を求める。

○ 迎滞滞の対策を。①田辺中央交差点に右折信号機を設置を(建設部長) 駅前広場に送迎用停車帯を設けており、一定の対策はできている。②近隣の信号機4機を一体的に制御しているため、設置は困難。

○ 女性傷病者に対するAED使用のためには、救命率に関わる。とくにスポーツイベント関係者などに対して事前に講習を行なうなど積極的取り組みが必要。

(消防長) イベントの課と調整をして、再講習できる体制を整える。

○ 外国人に対して送付する市からの文書の英語表記を求める。とくに納税通知は、不能欠損を防ぐためにも必要。

(総務部長) 課題もあり困難だが、一定の研究はする。

○ 環境問題及び廃プラスチック対策について。環境省は、域外から出る廃プラスチックを、自治体が引き受けて焼却処分する要請の通知を出した。どう対応されるのか。

(経済環境部長) 廃プラスチック類の焼却は、燃焼温度の制御不良の要因や焼却炉に過大な負担をかけることから、廃プラスチック類受け入れは検討しない。

○ 脱プラスチックを目指し、マイボトル・マイバッグ使用の啓発及び、公共施設に給水器の設置を求める。

(経済環境部長) 公共施設への給水器の設置については、マイボトルの普及などの状況を見ながら、必要に応じて研究したい。

○ 南部住民センター建設について。これまで民間施設の活用も含め幅広く検討されてきたが、なぜ進まないのか。

(教育部長) 場所や財政的な面も含めて、総合的に検討する中で建設には至っていない。

○ (仮称)南部住民センター建設庁内検討委員会の設置を。

(市長) 必要性は十分認識をした上で、時期がきた時に設置したい。

○ 市道南田辺三山木駅前線は通学路となっているが、児童の安全面に配慮し、ガードレールを設置すべき。

(建設部長) 南田辺三山木駅前線と山手幹線の交差点については、府の方で安全対策を検討されている。

## 決算特別委員会設置

定例会最終日には、平成30年度一般会計のほか、5つの特別会計と水道事業会計の歳入歳出決算認定案、また、決算認定案に関連する公共下水道事業及び農業集落排水事業関係議案の計9件が市長から追加提案されました。市議会は、7人の委員で構成する「決算特別委員会」を設置し、決算認定案及び関係議案9件を付託した上で閉会中に審査することとしました。

また、同特別委員会は正副委員長互選を行い、委員長及び副委員長を選出した上で、審査日程を10月3日、15日、16日、17日、28日の5日間とすることに決定しました。

なお、各決算認定案に沿って、30年度に実施された各種事業の検証と予算の執行について審査を行い、12月定例会の本会議において委員長から審査結果が報告され、全議員による採決を行う予定です。

### 東興戸線 道路改良工事



### 松井ヶ丘保育園第2園舎



### 幼保連携型認定こども園「こもれび」



### 『決算特別委員会の構成』

- 委員長：青木 綱次郎 (日本共産党京田辺市議会議員団)
- 副委員長：久保 典彦 (自民一新会)
- 委員：秋月 健輔 (京都南風の会・日本維新の会クラブ)
- 河田 美穂 (公明党)
- 河本 隆志 (NEXT京田辺)
- 田原 延行 (自民一新会)
- 橋本 善之 (自民一新会)

### 水辺の散策路整備



### 田辺中学校 屋内体育館防災機能強化等工事



### 災害対応特殊消防ポンプ自動車

